

〔平成29年度 孔舎街区自治連合会役員〕

役職名	氏名	東大阪市又は地域での役職
連合会長	酒井 秀和	東大阪市自治協議会副会長 石切劔箭神社 日下街区氏子総代
副会長	安田 輝雄	新市町グランドハイム自治会会長 孔舎街区公民分館運営委員会委員長代行
相談役	大瀧 逸彦	布市町自治会会長 東大阪市消防団副団長
会計	笹山 謙二	布市駅前プラザ自治会会長 孔舎街区公民分館運営委員会副委員長
会計監査	今西 洋二	日下マンハイム自治会会長
会計監査 女性部長	沢田 明子	東大阪市自治協議会 環境対策部会副部長 孔舎街区動産推進委員会委員長
	玉木 三男	日下自治会会長
	東野 謙	善根寺町自治会会長
	中村 充	元町自治会会長 孔舎街区公民分館運営委員会委員長
	西村 元一	孔舎街区福祉委員会委員長 孔舎街区自主防災会副会長
	三邊 啓治	孔舎街区東校区民生・児童委員会委員長 「日下山を市民の森にする会」代表
	阪本 一世	孔舎街区区民生・児童委員会委員長
	高山 清	孔舎街区「サロン」協議会代表
	丸瀬 雅弘	枚岡地区協議会 孔舎街区地区防犯委員会委員長
	西川 成洋	枚岡地区協議会 孔舎街区地区防犯委員会委員長

孔舎街区自治連合会  
連合女性会長 沢田 明子

早いもので連合女性部長になって5年目に入りました。日々忙しい毎日を送っています。皆さん毎日歩いていますか？これから始まる高齢化社会、家の中に閉じこもっていないで1日1度は外に出て人と話して頭の体操をしましょう。良い生活習慣は歩くことです。しっかり呼吸して脳に酸素を取り込みましょう。

孔舎街区では10以上のサロンがあります。近くのサロンに一度は顔を出してください。とても楽しいですよ。色々な行事があり、脳トレや軽い体操、人のおしゃべり、きっと新しい気持ちになれると思います。

充分な休息と質の良い睡眠が脳を守るそうです。その為にはストレスをためない事です。外に出て草花を見たり人とのコミュニケーションをとることが認知予防になります。

明日も元気な自分であられるように頑張りましょう。



孔舎街区福祉委員会  
委員長 西村 元一

残暑お見舞い申し上げます。孔舎街区内の高齢化率(65歳以上の方が人口に占める割合)は現在25.5%となっており、全府平均の27.3%よりは若干下回っておりますが、ここ数年の上り幅は非常に大きくなっており高齢化が確実に進んでおります。

本年4月からは市の「介護予防・日常生活支援総合事業」が始まり、公民分館や各自治会館等でこの酒席にたいしてあります各サロンの活動が大きな役割を担ってまいりました。

サロン協議会は各サロンの活動や相互間の調整などを進めていただいております。これほどの活動を進めておりますが校区は市内には他になく、先陣を切っていただいていると思っております。

サロンでの活動は健康寿命を伸ばすことにつながります。皆様もふるってご参加くださいますようお願いいたします。

校区福祉委員会は愛ガード活動にご協力いただいております皆様方への食事会や、敬老活動として例には公民分館で敬老慰労会を行っております。小地域ネットワーク活動は子育て中の親子、一人暮らしの高齢者など支援を必要とする方々が地域住民の皆様との協力により助け合う活動として、推進いたしております。イベントなどは回覧物などにより広報を行っておりますので、ご参加いただきますようお願いいたします。

住民の皆様方が健康で安心、安全に暮らせるという事がこれからは重要となってまいります。連合自治会長のもと各自治会の方々と活動を進めてまいりますので、校区福祉委員会にこれからもご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが皆様方のご健康とご多幸を祈念いたしまして挨拶に代えさせていただきます。

孔舎街区校区民生・児童委員会 委員長  
日下山を市民の森にする会 代表

三邊 啓治



『100年間のまろとともにも』

この見出しは、民生委員制度の前身であります方面委員制度が、この大波に大正7年に創設されて来年で100周年になるのをPRする掲示板に書かれた言葉です。

私は平成11年4月に厚生大臣から民生委員児童委員を委嘱されて18年目になります。100年の内のわずか18年という短い期間ですが、地域の皆様にとりだけのお役に立てたかと反省しながら、この原稿を書かせてもらっております。

私の担当地区は日下町7丁目全域です。幸い7丁目は私の生まれ育った所ですので、町内の地理は良くわかっていながらも、私の子供の頃は田んぼや畑ばかりでした。現在は田畑が住宅に変わって、約360世帯の人々が生活されていますので、目の行き届かない事も有りますので、ご近所で毎日の生活にお困りの高齢者や乳幼児の虐待の疑い等お気付きの時には、私ども民生委員、児童委員は各丁目委員がおりますので連絡下さい。関係機関に連絡し、安心して生活してもらえれば、対応したいと思っています。

元町自治会 会長

孔舎街区公民分館 運営委員長 中村 充

私は外環状線布市北交差点で毎週1回、愛ガードとして小学生の通学を安全に事故なく横断する目的で立っています。

最初の頃は「今日は雨や、うっとうしいな」と思っていたので、

それが数ヶ月、数年立っている内に子供達に「おはようさん」と声を掛けると、大人の子供は笑顔で「おはようございます」と返ってきます。その顔は純粋で無邪気な顔をしています。私が愛ガードをしていて、この時がほっとする時です。

最近1年生の荷物をおばあちゃんが抱っこして一緒に登校してきます。最初、これを見た時はおばあちゃん、よぼよぼした足取りで「帰れば休みます。」と言っていた人が、1ヶ月もすると元気で、歩くスピードも早くあの時のおばあちゃんとは思えないほどの変わりようです。又、子供も同じようにゆっくりとふらついた足取りだったのが今はしっかりした歩き方になりました。この2人の姿には私も驚きました。

元町は毎週1回当番制で立っています。メンバーは主に老人会にお願ひしています。その中で毎日のように愛ガードに参加していただいている人がいます。その人は最初は孫が小学校に通学するので愛ガードに参加するきっかけとなり、今では孫も小学校を卒業しているにもかかわらず毎日のように参加されているのには感が下がります。

愛ガードで問題なのがメンバーの確保です。メンバーは70歳代の方で体調不良でリタイヤしたと時々聞きます。私は「現状を説明して出来れば続けて下さい」とお願いしています。ボランティアであり、なかなかうまくいかないのが現状です。ボランティアだからこその笑顔にほっとする気持ちは大切だと思います。私はこの思いで交差点に立っています。



石切劔箭神社